

2008.09.24／予算特別委員会

(かのう) 我々、長年の懸案事項であります霞ヶ浦2橋がございます。例えば、霞ヶ浦2橋が形成する新たなルートが整備され、県央道と百里飛行場連絡道路、東関東自動車道水戸線が結ばれるなど、霞ヶ浦沿岸市町村の発展に大きな効果が期待できると地元では期待しております。

また、今回の国民文化祭でも、7色の船で活躍します帆引き船は、観光帆引き船と言いながら船そのものは漁船であり、操船は漁師が本業の合間に行っているという状況であります。もしこれを、今、知事からもお話がありましたけれども、霞ヶ浦観光の目玉にするならば、茨城県としてもっと力を入れて保護していただくという考えはないのでしょうか。帆引き船を操船するには、高度な専門技術が必要であります。また、今、操船している漁師も高齢化していることから、後継者がおりませんし、後継者を育てるには専門教育が必要であります。

また、船も県が管理するなど、県としての保護、また育てる仕組みができないのでしょうか。県では、霞ヶ浦環境創造事業アクションプランというものがあると思います。霞ヶ浦周辺の恵まれた資源を活用した地域振興に取り組んでいるとも聞いていますが、具体的にもう少し何かありましたら、教えていただきたいと思っております。

(知事) 霞ヶ浦2橋についてでございますけれども、これは、委員おっしゃるとおり、でき上がれば、こんなすばらしいものはないわけでございます。ただ、橋だけでも2橋合わせて750億円、トータルで1,080億円ほどかかってしまうという大変大きな財源が必要になってまいりますので、少し長期的な形で検討させていただきたいと思っております。

それから、観光帆引き船の従事者の確保ということでございますけれども、これは、実は似たような例として、鵜の岬で鵜とりの人をどうやって確保するかという問題がございました。これについては、施設については、県で思い切って支援すると、しかし、その後の運用については、市の方で考えてくれるということで、現在、日立市観光協会の臨時嘱託職員として雇うような形で、その人員の確保に努めておるところでございますので、それぞれ、今、帆引き船については、各市町村も随分力を入れてきてくれておりますから、そういう形でやっていただいただけるとありがたいなと思っております。

そのほか、いろいろやっていかなければいけないことが多いわけでございますけれども、先ほどお話がありました、どうやって将来に向けて、この霞ヶ浦を売り込んでいくかということについては、御指摘がありましたような霞ヶ浦環境創造事業推進計画アクションプランにおいて、多様な主体の連携強化、持

続可能な地域の発展、活性化、情報発信の強化という3つの観点からいろいろなことが言われております。例えば、土浦市から潮来市まで延長約40キロメートルの霞ヶ浦自転車道の整備利用促進というのが一番先に答弁書にも上がってきているのですけれども、こういったことについても、これだけではなくて、例えば、りんりんロードとどうつなげるか。りんりんロードだけでたしか40キロメートルあるわけですから、そういうものをつなげることによって、日本一の自転車道になっていくのではないかとか、いろいろなことを発想していく必要があるのだらうと思っております。

そして、そのもとには、やはり水をきれいにする。例えば、私の知人の孫さんの友達が東北の方から霞ヶ浦ヘカヌーの練習に来たのだそうですけれども、臭いからって1日で帰ってしまった。これではやっぱり問題なわけですから、どうやって水をきれいにするかということに総力を挙げて取り組んでいかなければいけないのではないかと考えておりました、それが結果的には、霞ヶ浦へお客さんを呼ぶ、活性化をするもとになっていくのではないかと考えております。

(かのう) 私は、やはり先ほど冒頭言いましたとおり、霞ヶ浦を日本一の湖にするべきだと思っております。湖をと言わなくても、霞ヶ浦は茨城にある日本一だという形にしたい。なぜならば、我々は、日本一高い山は富士山とわかっているのですが、では、2番目に高い山はどこかという、案外知らないんですね。私もきのう知ったのですが、北岳でございまして、2番目というのは案外記憶に残りません。我々も、私もそうなんですが、この前、おはよう茨城か何かだったか忘れましたが、やはり日本で2番目に大きい霞ヶ浦というフレーズを言っていたのですが、ラジオだったかもしれませんが、2番目というのは、我々が意識しているだけで、世間では一番しか見てないんですね。ですから、やはり日本で一番有名な湖にしなければならぬと思っております。今、知事から細かいお話がありましたけれども、これはまた追って、各部と調整しながら霞ヶ浦のために私も勉強していきたいと思っております。

何はともあれ、橋本知事の行動いかに霞ヶ浦はかかっておりますので、今後ともよろしく願いいたします。